

請願第 1 号

令和4年6月3日

伊勢市議会議長 世古 明 殿

伊勢市小俣町宮前556-1  
伊勢生活と健康を守る会  
富田川 覚  
伊勢市倭町75-21  
南勢民主商工会  
会長 中西 五男

紹介議員 川口 浩

国に消費税インボイス制度の実施中止を要請することを求める請願

新型コロナ感染の影響で景気回復が見通せず、中小事業者の経営困難が続く下で、2023年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしています。免税業者を取引から排除しかねないインボイス制度は、事業者間の取引慣行を壊し、免税点制度を実質的に廃止するものです。仕入れや経費に含まれる消費税を価格や単価に転嫁できなければ、ベンチャーもフリーランスも育ちません。地域経済が疲弊する下で、中小事業者は事業継続や雇用維持に必死の努力を続けており、インボイス制度に対応できる状況ではありません。多くの中小企業団体や税理士団体も「凍結」「延期」「見直し」を表明し、現状での実施に踏み切ること懸念の声を上げています。新型コロナ危機を克服し、新しく構築すべき経済・社会においても、地域に根ざして活動する中小業者の存在が不可欠です。「税制で商売をつぶすな」の願いを込め、以下の事項を請願します。

記

一、国に消費税インボイス制度の実施中止を要請すること。

